



ストレスレス®  
バランスアダプト製品  
(ロッキング機能付 チェア・ソファ)


取扱説明書

**EKORNES®**

株式会社 エコーネス

〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館2階

修理ご相談窓口

 **0120-19-5154**

受付時間/10:00~12:00 13:00~17:00 (土日祝定休)

[www.stressless.com](http://www.stressless.com)

このたびはストレスレス<sup>®</sup>製品をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございました。

安全にご利用いただくために、ご使用前に必ずご  
の取扱説明書をお読みください。

## Contents

お願い／ご使用前に	P2
機能と操作方法	P3
お手入れ方法	P6
安全上のご注意	P7
保守点検	P10

### お願い

製品に付属の品質保証書とお買い上げの領収書を一緒に保管してください。  
他の方へお譲りする場合は、品質保証書もお渡しください。

### ご使用前に

床面がウッドフロアや畳などの場合、バックコーティング付の敷物を敷いて  
ください。床面によっては、直接チェアを置くとキズやへこみの原因になる  
こともあります。回転に不具合を生じることもあります。

また、このストレスレス<sup>®</sup>製品はロックングします。ロックング作動中に他の人が  
チェア・ソファに当たるとケガをする恐れがあります。特にお子様を近くで遊ば  
せるようなことは絶対に避けてください。ロックングする際に周囲に人や物が  
ないことを確かめると、ロックング時に動く支柱部分に手足や衣服等を  
挟まないようにご注意ください。



# 機能と操作方法

## リクライニング方法

- 座って左側のノブは前方向に、右側のノブは後ろ方向に回して緩めます。
- ノブを緩めるとスムーズにリクライニングでき、締めるとゆっくりと動きます。



※ストレスレス®チェアは無段階変化のため、構造上、完全に固定することはできませんが、オットマンに足をのせてバランスを取る事で、快適なポジションでご使用いただけます。  
※ノブはリクライニング速度を調整するためにあり、ストッパーではありません。締めすぎないようにご注意ください。  
※ソファはロック機能により背面も動きますが、リクライニング機能は付いておりません。

## 頭部・腰部のサポートについて

リクライニングすると内部にあるS字型スプリングが腰掛けた人の背骨のラインに沿って動くため、体全体をシートに密着させることができます。特別な操作は必要ありません。

また、同時に首と頭を支えるために、ヘッドレストが自動的に起き上がります(プラス™システム)。



## ニュープラス™システム (ヘッドレストをフラットにしたい場合)

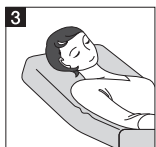
深くリクライニングした状態で、自動的に起き上がったヘッドレストを倒してフラットにすることができます。



1 チェアに腰掛け、深くリクライニングします。



2 リクライニングした状態で、体はシートにゆだねたまま両手をヘッドレスト上部に掛け、手前に引いてください。



3 ヘッドレストに掛けた手をゆっくり離してシートを倒します。シートが後ろにふわりと倒れたら、プラス™システムは解除されています。



4 チェアを起こすと、プラス™システムが再び作動します。

## ロック方法

シートに腰掛けると人の体の動きに合わせてレバーやハンドルなしに自動的にバランスをとり、ロックします。(バランスアダプト機能)。

● ロッキング機能付ソファは座って座面右下のレバーでロックが可能です。

〈ソファレバー操作方法〉座面右下にレバーあり

● 手前に引く→ロック

● 奥に押す→ロック解除

※ロングシートはロック機能なし

## ヘッドレストの高さの調整方法 (一部のモデルのみ)

ストレスレス®チェアの一部のモデルはヘッドレストの高さ調整が可能です。ヘッドレストが上下しますので、身長にあわせて調整してください。



## ヘッドレストに可動式クッションピロー内蔵 (一部のモデルのみ)

ストレスレス®チェアの一部のモデルのヘッドレスト部分は座高やご自分の好みに合わせて、中のクッションピローを上下に動かして調整できるので、どんな体型の人にも頭・首がしっかりフィット。首をしっかりサポートします。また、フルリクライニングして横になる時にはお休み用の枕にもなります。



## オットマンの傾斜角度の調整方法

オットマンは、リクライニングしたときの足の角度にあわせて、角度を調整することができます。

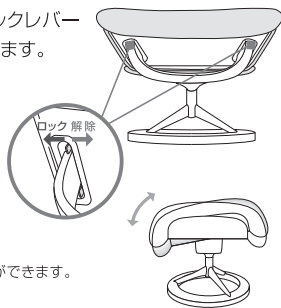
- ① オットマンの裏側にある4つのプラスチックレバーを内側に押し入れると、ロックが解除されます。

※製品によっては、レバーが若干固い場合があります。

- ② この状態で傾斜角度を調整してください。

- ③ レバーを外側に止めるとロックされ傾斜機能が無効になります。

※クッションを水平にした状態のみ、ロックすることができます。傾斜した状態ではロックできません。



## チェアの回転方法

チェアは360°回転します。向きを変える際、チェアを持ち上げたり置き直す必要はありません。

## 皮革張地

ストレスレス®製品の皮革専用のレザークリーナーキット\*を年に2~3回を目安に、汚れが気になるときにご使用ください。レザークリーナーでやさしくお掃除し汚れを取り除いた後、レザープロテクター(保護クリーム)を皮革の表面に隔々まで塗り、自然乾燥します。



1. 付属のスポンジにクリーナーをよく染みこませ、泡立つまでよくもみます。



2. クリーナーを染みこませて、汚れを浮かせ、泡を掻くように泡をすりつけてください。



3. 別途、綿布で泡と汚れを拭き取り、自然乾燥させます。



4. 完全に乾いたら、付属の不織布でプロテクターを均一に塗り、自然乾燥させます。

\*レザークリーナーキットは全国のストレスレス®製品取扱い店舗にてお買い求めいただけます。  
 ※靴クリーム、溶剤(シンナー、ベンジンなど)、化学ぞうきん、カーケア用品などは使用しないでください。皮革の変色・劣化の原因となることがあります。  
 ※整髪料は皮革を傷めますので、こまめに丁寧なお掃除をされることをお勧めします。  
 ※汚れが蓄積すると変色の原因になりますのでご注意ください。

## 脚部

表面に付いたホコリは、柔らかい布でカラ拭きしてください。

**木製部分** 万一汚れたときは、3~5%程度にぬるま湯で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取った後、水ぶきをし、さらに軽くカラ拭きをしてから自然乾燥させてください。

※化学ぞうきんは使用しないでください。長い間直接触れたままにさせておくと、変色したり表面がはげたりすることがあります。

**金属部分** クレンザー、サンドペーパー、ワイヤーブラシなどを使用しないでください。表面にキズが付き、シミ、サビ、腐食等の原因となります。

## 保管・通気・換気について


定期的に通気・換気を行ってください。特に梅雨時期には、通気・換気が不十分な場合、カビや悪臭が発生する原因となることがあります。通気・換気に十分注意してください。



長期間使用しない場合は、湿気の少ない場所で保管してください。湿気は、カビや染みの原因になります。





# 安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。  
誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

シンボル	 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、「傷害を負う可能性または家屋・家財などの物的損害が発生する可能性が想定される」内容を表示しています。
------	---	--

図記号	 <b>禁止</b>	この絵表示はしてはいけない「禁止」内容です。
	 <b>指示</b>	この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。









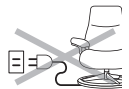



絵表示	 <b>絵表示</b>	絵表示に対する行為を禁止することを告げる表示です。 (例)  など
-----	--	---

**注意** 守らないと人体に危害があったり、物的損害につながる場合があります。

## 1 チェア・ソファの持ち方





	注意事項	絵表示	図記号
1-1	チェアを持ち上げる際は、肘部等を持ち上げるようにし、座面を持ち上げないでください。 製品の変形や破損の原因になります。		
1-2	移動するときは、床面を引きずらないでください。ケガや床面のキズの原因になります。座面を持ち上げず、必ず肘部等を持ち、大人2人以上で持ち上げて運んでください。		

## 2 設置場所

	注意事項	絵表示	図記号
2-1	床面の平らな場所に、水平になるように置いてください。 転倒や製品の変形の原因になります。		
2-2	床面がウッドフロアや畳などで、直接チェアを置くとキズやへこみの原因になることもあります。また、床面によっては、回転に不具合を生じることがあります。その場合、バックコーティング付き(※1)の敷物を敷いてご使用ください。		
2-3	ダニやカビが発生しやすい高温多湿の場所は避け、湿気がこもらないよう壁から離して設置してください。また、部屋の換気をしてください。		
2-4	設置場所付近に落下物を置かないようにしてください。地震時などに落下物でケガをする原因になります。		
2-5	電化製品等の電源コードを台座で踏まないでください。コードが破損し、感電・火災の原因になります。		
2-6	近くでストーブ等の暖房器具や火気のある調理器具等を使わないでください。引火して火災になる恐れがあります。		

※1:滑り止めのために、裏面にゴムなどの加工を施した敷物

## 3 チェア・ソファに座るとき

	注意事項	絵表示	図記号
3-1	チェア・ソファの上に立ったり、飛び跳ねたり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。 転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		
3-2	チェア・ソファに座るとき、ゆっくりと腰をかけ、勢いよく体重をかけないでください。また、肘掛けや背もたれの上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。 転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		

# 安全上のご注意

## 3 チェア・ソファに座るとき

	注意事項	絵表示	図記号
3-3	素肌で座らないでください。特に濡れた身体では座らないでください。汚れやカビの原因になります。		
3-4	肘掛け、座面、背もたれに重いものを乗せないでください。転倒し、落下してケガをしたり、床面にキズをつける恐れがあります。		
3-5	規定の使用人員(ストレスレス®チェアは1人、ソファ類は1人かけ、2人かけ、3人かけのそれぞれ表示の人員)以上でのご使用はおやめください。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		

## 4 チェア・ソファを操作するとき

	注意事項	絵表示	図記号
4-1	回転・操作は、周囲に人や物がないことを確かめてから行ってください。ケガや他の物の破損の原因になります。		
4-2	ケガをする恐れがありますので、お子様を近くで遊ばせないでください。		
4-3	操作中は、背部に無理な力をかけないでください。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		
4-4	可動部の隙間に手や指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。		

## 5 オットマンを使用・操作するとき

	注意事項	絵表示	図記号
5-1	可変式ですので、オットマンの上に座らないでください。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		
5-2	オットマンの上に立ったり、飛び跳ねたり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で腰掛けたりしないでください。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。		

## 6 その他

	注意事項	絵表示	図記号
6-1	製品等の付近で喫煙しないでください。火災の原因になることがあります。		
6-2	殺虫剤、シンナー、灯油、ベンジン、ガソリン等の化学物質を直接吹き付けしないでください。変色や色あせの原因になります。		
6-3	くぎ、石など固い物を製品の近くに置かないでください。また、鏡やスパンコールなどの装飾品を施した衣類を着用してのご使用は避けてください。塗膜、皮革などを傷つけたり破ったりする原因になります。		
6-4	製品には、強い衝撃を与えないでください。床面のキズ、破損の原因となります。		
6-5	製品は分解改造しないでください。破損してケガをする恐れがあります。		

## 保守点検

安全にご利用いただくために、お客様ご自身で製品をごまめに点検されることをお勧めします。

「異常かな」と思ったら、お買い上げいただいたストレスレス®製品取扱い店舗または弊社までご連絡ください。

\*弊社の電話番号は裏表紙に記載しています。

	注意事項	絵表示	図記号
1	虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。引渡し時は無虫状態ですが、外から虫が入ることも考えられます。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。		
2	組付ねじが緩んでいないか時々点検してください。ケガや破損の原因になることがありますので、緩んでいる場合は、付属のレンチで締めてください。		